

これは、2013年2月21日にダイムラー社から発表されたプレスリリースの日本語抄訳です。

ダイムラーAG監査役会、 ツェツェおよびヴェーバーの契約を延長 ベルンハルトとレンシュラーは担当を交代

Press Information

2013年2月27日

- ・ ツェツェおよびヴェーバーの任期を2016年12月31日まで3年延長
- ・ レンシュラーがメルセデス・ベンツ・カーズ、メルセデス・ベンツ・バン 生産、購買統括、ベルンハルトがダイムラー・トラック統括にそれぞれ就任(2013年4月1日付)
- ・ マンフレート・ビショフ監査役会会長のコメント: 「ツェツェとヴェーバーの任期延長により経営上層部において重要な連続性を確保」

ダイムラー社は本日監査役会を開き、取締役会会長 兼 メルセデス・ベンツ・カーズ統括ディーター・ツェツェの任期を、2016年12月31日まで延長することを全会一致で決議しました。また、取締役 ダイムラーグループリサーチ、メルセデス・ベンツ・カーズ開発統括トマス・ヴェーバーについても同年12月31日まで任期を延長することとしました。

さらに、2013年4月1日付でアンドレアス・レンシュラーが、取締役メルセデス・ベンツ・カーズ、メルセデス・ベンツ・バン 生産、購買統括に、ヴォルフガング・ベルンハルトが取締役 ダイムラー・トラック統括に、それぞれ就任します。

ツェツェは1998年12月16日、取締役に就任しました。2006年1月1日からは取締役会会長となり、メルセデス・ベンツ・カーズ統括も兼任しています。

ヴェーバーは2004年1月1日付で取締役に就任し、現在はダイムラーグループリサーチ、メルセデス・ベンツ・カーズ開発統括を務めています。

レンシュラーは2004年10月1日より取締役 ダイムラー・トラック統括を、ベルンハルトは2010年2月18日より、取締役 メルセデス・ベンツ・カーズ オペレーションズ統括を務めています。

監査役会会長 マンフレート・ビショフのコメント

「ダイムラーが繁栄を持続していくためには、グループ経営陣が長期的な方向性を持つことが不可欠の条件です。本日、ツェツェとヴェーバーの任期を延長したことで、ダイムラーは経営上層部において重要な連続性を確保できます。」

ツェツェと取締役会は、ダイムラー全体の業績をいかにしてこれまで以上に高める Page 2
かについて明確なプランを有しています。ツェツェは豊かな経験はもちろんのこと、
クルマに対するセンスとすぐれたエンジニアリング知識、企業家的手法を融合する能力
にも優れています。

研究と開発は自動車メーカーにとっていずれも大切な分野であり、これまで共に成果を
上げてきたヴェーバーが留任となったことは喜ばしいかぎりです。ヴェーバーなら、技術
面での優位性、というダイムラーの自負を引き続き堅持してくれるはずです。

ベルンハルトとレンシュラーはダイムラーの取締役として豊かな経験を積んできました。
今回、2人は担当が交代となりましたが、それぞれがこれまでに得た経営ノウハウを
新しい任務に生かしてくれるでしょう。今回の人事によって自動車のすべての業務に
わたる専門性が培われることになります。

なお、ツェツェおよびヴェーバーの任期は当初2013年12月が期限となっていました。
今回の任期延長は、ドイツ株式会社法 (AktG) 第84節の1およびダイムラーAG監査役会
手続き規則により、現行任期の最終年初期に監査役会が取締役再任決議を採択した
ものです。